

運営委員会ニュース12月号

田中会長より

早いもので12月、2019年もあと数週間となりました。会員の皆様いかがお過ごしですか。インフルエンザが流行り、黒須田小学校でも学年閉鎖が出てしまいました。体調管理が難しい季節が到来です。

11月23日、黒須田チャレンジ学習祭も盛大に終了しました。子ども達が真剣に課題に向き合う姿や、緊張しながらも一生懸命に発表する姿を見ると、子どもの成長が嬉しい気持ちとともに、私自身も頑張らねばと「やる気」をもらった気がいたします。先生方、子ども達への声かけやご指導、本当にありがとうございました。

さて、先月の運営委員会ニュースでもご協力をお願いしておりました来年度役員候補者選出ですが、無事に全員出揃うことができました。お引き受け下さった方々、ご協力して下さいました方々、ありがとうございました。そして、ご尽力頂いた推薦委員の皆様にお礼を申し上げます。

今、運営委員会では、来年度のPTA活動に向けて、さまざまな検討に入っています。今年度の活動を通して、改善すべき点などをあげながら、来年度PTA役員や委員の方々が、より良い活動ができるよう、学校とも相談しながら話し合いを進めております。どうぞ引き続き、PTA活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、会員の皆様が、2020年素晴らしい年を迎えられますよう心より願っております。

<パパッとクラブ主催> 「焼き芋大会」活動報告



11月30日(土)パパッとクラブ主催で小学校校庭にて焼き芋大会を開催しました。前日までぐずついた天気は嘘のように快晴!140名近くの子供達にスイートポテトのような美味しい安納芋を楽しんで頂きましたー!おかわりは抽選で、希望者とパパッと会長でじゃんけん大会をして大盛り上がり。たのしい時間になったかな?

今年も朝早くから校長先生、副校長先生をはじめ一緒にお手伝いしてくれた皆様、ありがとうございました。おかげさまで、夜のパパッと忘年会も楽しい時間となりました。

12月は15日(日)に黒須田自治会の餅つき大会のお手伝いです。体力は全くですが大きな掛け声で盛り上げます。よろしくお願いいたします。

活動報告

■全委員共通■

12 | 6 | 第8回運営委員会

■役員会■

11 | 9 | 黒須田小学校地域防災拠点総合訓練
15 | 運営委員会ニュース11月号発行
16 | すすき野まちづくり第2期特別委員会
21 | 青葉区P連PTA交流会全大会
22 | あざみ野中学校区ブロック協議会分科会
23 | 来年度役員候補者との面会
29 | 役員会

■推薦委員会■

11 | 13 | 第6回推薦委員会定例会
23 | チャレンジ学習祭にて候補者向けに資料配付

■わくわく委員■

11 | 5 | 保健所申請資料作成
15 | 保健所関連打ち合わせ
21 | 青葉区P連PTA交流会全大会出席
22 | あざみ野中学校区PTAブロック協議会分科会出席

■校外委員会■

11 | 11 | 第8回定例会
・登校班編成準備
・転入/学区内移動に伴う「地区名簿」「パトロール表」「旗当番表」修正、印刷
・「入学予定者カード」印刷
・「2020年度地区連絡係・校外委員選出のお願い」印刷
・「こども110番の家」プレート交換の対応
12 | 青葉区P連PTA交流会校外分科会 出席
11月中 | 転入/学区内移動のメール対応、書類配布

■クラス委員会■

11 | 14 | 「後期ベルマーク回収のお願い」印刷・配布
「後期ベルマーク仕分け作業のお知らせ」印刷・配布
21 | 青葉区PTA連絡協議会 PTA交流会全大会出席
27 | 「後期ベルマーク仕分け作業の確認票」回収・確認
12 | 2 | タイムカプセルについてのお手紙配布(6年生のみ)



<クラス委員より> 第1回「スマイル保健会議」のご報告

9月26日に第1回学校保健委員会が開催されました。4,5,6年生の児童、教職員代表、校医の先生、クラス委員会から2名が参加しました。

第1回のテーマは「えがおいっぱい あいさつあふれる 黒須田小」。

健康安全委員会では、このテーマで1年間活動をしています。

- ① 自分からすすんで先生や友達にあいさつをしている
- ② 学校でお世話になっている方々にあいさつをしている
- ③ おうちの人にすすんであいさつをしている
- ④ 旗当番の方々にすすんであいさつをしている



以上の4項目について、生徒にアンケートを取った結果について、保健委員会の児童からスライドをまじえた発表がありました。おうちの方々には約8割の児童が日常的にあいさつができていているものの、旗当番の方々、学校でお世話になっている方々にあいさつがいつでもできている児童は4割にとどまっているようです。

一方、あいさつ運動は校内に広がりを見せています。学校では上級生が、下級生にやさしくあいさつを促す場面もみられるようです。児童から、あいさつが感謝の気持ちを伝えることにもなっているという気づきもありました。自分から積極的にあいさつすることで、学校に関わる多くの方々と顔見知りになることができます。あいさつは防犯対策にもつながると感じました。

<わくわく委員会より>青葉区PTA連絡協議会 全体会ご報告

テーマ：『これからの時代の子育て ～学力を超える大切な力とは～』

講師：花まる学習会 代表 高濱 正伸 氏

テレビが普及し、デジタル機器が発達して便利な世の中になっていく中、引きこもりが増加傾向にあります。また、AIの発展によって人間の働き方も変わってきます。そんな環境の中で、“引きこもりにしない”、社会に出て“自分で飯を食べる力”を育てるためには、自分で考える力や俯瞰で見る力、やり通す力を養う必要があります。それらは、母親の関わりが大きく、マイナスの言葉をかけると、その子どもの気持ちに直結してしまいます。プラスの褒める言葉をかけると、成功体験にもつながり自信を持ち、少し出来なくてもあきらめない心が育ちます。時には注意しなくてはいけない状況もあると思いますが、注意した最後に「でも、〇〇はよかったね」と良いところを見つけて伝え終わらせると、子どもはプラスの感情で受け止めることができます。さらに、俯瞰で見る力は“外遊び”で身に付きます。何も無い広場で、発想し工夫して遊ぶことで、見えないものを見る力を身に付けることができます。そして、好きなことをしていると集中し伸びることにつながります。

次に、年代別の子どもへの関わり方もお話しいただきました。

◇4～9歳は、母親の愛情につかまりながら育っていく。

この時期の大切なもの3点

- 1 愛…ひいきするくらいでもいい。兄弟の場合は個別にそれぞれにひいきしてあげる。
- 2 しつけ…理屈を理屈で返さず“信念”を言い切る。家族全員で家訓を作るといい。
- 3 熱中できるもの…何かに集中できれば他のことにも集中できるようになる。何かに集中しているときは放っておく。

◇11～18歳は、常識にすぎりつきながら育っていく。

- 1 母と息子…子離れが必要。部活の先生など、外の尊敬できる師匠に任せる。
- 2 母と娘……大人として扱うことが重要。人生の先輩としての体験談(恋バナ等)を伝えていくことで、娘は母親に反発せずに向き合えるようになる。

最後に、子育てで一番大切なものは『お母さんのニコニコ笑顔』というお話もしてくださいました。子育てにイライラしないために、つながりを大切にすべき。しかし、コミュニティが少ない現在は、アイドルや甘いものなど自分でニコニコできるものを外に見つけるといいとのことでした。「親が段取りしてやらされて育った子どもは、生きるパンチがなく引きこもりになりがち。たくましく強く育てるためには、ケガも失敗も対人トラブルも経験すること。アナログな経験をいっぱいして人の気持ちが分る人になろう。」時に耳が痛い想いになり、時に否が応にも自分の子育てを反省させられました。同じタイミングで会場に笑いが起きると、みんな同じなんだなあと安心しました。多くの親子に関わってこられた教育者である高濱先生の言葉には、重みがありました。日々をこなすことに精一杯になりがちですが振り返るきっかけとなりました。大変貴重な講演を聞く機会をいただき、ありがとうございました。

<役員会より>黒須田小学校地域防災拠点・防災訓練のご報告

11月9日(土)

黒須田小学校地域防災拠点・防災訓練が行われました。

今年はアリーナが工事中だったため、1階のランチルームと1年生ホールを利用して行われました。

75名ほどの一般の方が参加され、防災拠点運営委員会の委員と合わせると総勢150名以上の方が防災訓練に参加しました。

訓練では、はじめに災害時にどのような流れで地域防災拠点が開設されるのかがわかるDVDを鑑賞しました。

そして3つのブースで、災害時に役立つ実践的な知識を学びました。今年は初めて実際に学校の屋上プールの水をポンプを使ってくみ出すところを見学しました。また、屋外では炊き出しのトライアルとして移動式炊飯器を使ったふかし芋を作り、参加者にふるまわれました。



PTAとして訓練に参加させていただき、たくさんの方々が地域の防災の為に日頃から準備されていることを知りました。地域防災拠点は、地域の自治会役員などで構成される運営委員会が中心となって災害時に防災拠点の開設を行いますが、開設後の運営を担っていくのは避難者全員であり、それぞれが出来ることを助け合ってやっていく必要があります。その為には日頃からの地域住民の連携が不可欠だと感じました。家庭での防災対策はもちろんのこと、地域の一員としての防災を考える良い機会となりました。

この訓練は毎年11月に開催されていますので、まだ参加されていない方は、是非一度参加してみることをおすすめします。



参加者の皆さんでランタンの充電も行われました。



AEDを使った救命時の流れを実際に体験しました。



実際に担架付きリアカーを使用して人を運搬する訓練も行いました。